

国際ロータリー第2660地区

# 吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2012-2013

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F  
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020  
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン  
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00  
役員 会長：坂口道倫 幹事：阿部吉秀 会報委員長：西村元秀



## 4

つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

### 第1474回例会 平成24年10月22日

卓話「ロータリーの求める職業奉仕について」  
地区職業奉仕委員長 木越 正司 様

今週の歌「我等の生業」

### 先週内容

### 会長挨拶 坂口会長

ノーベル賞を山中先生が受賞されました。医学における日本のすばらしさを示し、まことにおめでたいことです。実は山中先生は落ちこぼれなんです。神戸大学整形外科では馬鹿にされ、大阪市大皮膚科でも馬鹿にされ、それぞれドロップアウトしました。ヘッドハンティングされたわけではありません。しかし、この屈辱感が山中先生を研究にかりたて、海外での研究の成果がiPS細胞研究の進展につながりました。



米山奨学生 楊煜凱 さんに奨学金授与

### 米山月間

### 次週 第1475回 例会予告 平成24年10月29日

卓話「地区へ出向してみて」 地区国際奉仕委員長 小林会員  
Weekly No. 1474は澤井副委員長が担当しました。  
Weekly No. 1475は吉田委員が担当の予定です。  
(本日の原稿をお渡し下さい)

### 幹事報告 阿部幹事

- 10月のご結婚記念月お祝の発表を致します。(会報掲載4組)
- 今年度地区大会のパンフをお配りしました。12月7日、8日と、ご出欠の未記入の方はメ切りがせまっておりますので、ご記入をよろしくお願い致します。
- 今年度IM日程のお知らせが届きました。2013年2月2日(土)午後2時より、於ホテル阪急エキスポパークです。ご予約下さい。
- ザ・ロータリアン誌10月号を回覧致します。

### 地区大会のPR

大阪中之島ロータリークラブ  
地区幹事 早瀬 道圓 様  
安達 昌弘 様



### <是非、地区大会にご出席ください>

吹田西ロータリークラブの皆様方、こんにちは。

本年度の地区大会は、12月7日(金)、12月8日(土)の2日間開催いたします。2日とも会場は大阪国際会議場で、登録受付は12時より、開会は13時です。

本年度の高島凱夫ガバナーの地区大会のスローガンは、「健全な心と体の育成を～地球の平和のために～」と定め、地区大会実行委員会ではスローガンに沿った地区大会の構想を

練ってまいりました。

1日目は開会式と分科会を大阪国際会議場で、家族の集いとRI会長代理歓迎晚餐会をリーガロイヤルホテルで開催いたします。

2日目の本会議では、特別講演として、ノーベル生理学、医学賞を受賞されました京都大学iPS細胞研究所 所長の山中伸弥教授に「iPS細胞研究の進展」というテーマでお話しを頂く予定でしたが、こういう次第になりましたので、山中教授が無理な場合の内容につきましては現在検討中ですので、お楽しみにしてください。

1日目の開会式では、第2690地区鳥居パスト・ガバナーによる「ロータリー綱領の和訳について」の講演があります。その後の分科会におきましては、パンフレットに記載されていますように、京都大学の正高教授、関西大学の澤井教授、国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター長の白坂先生にお越し頂き、ご講演をして頂きます。

「家族の集い」は、ロータリアンのご家族が自由にご参加頂けます。同じロータリアンである写真家の菊地先生に、主婦や若い女性にも興味深いフォトスナップの上手な撮り方を、楽しいお話しを伺いながら教えて頂きます。

夕刻からのRI会長代理歓迎晚餐会は、ロータリアンはどなたでもご出席頂けます。別途登録料は必要ですが、是非、奥様とご出席頂き、晚餐会を盛り上げて頂きたいと思えます。

本会議での新しい試みとして、今年の地区大会以降にご入会された新入会員を壇上でご紹介するプログラムがございます。新入会員の皆様と共に各クラブの会長様にもご登壇頂き、壇上にてご紹介させて頂く予定です。どうぞ多くの新入会員の皆様のご登壇をお待ちしております。

地区大会は、ご承知のとおり、年に一度、国際ロータリー第2660地区83ロータリークラブの皆様が一堂に会する唯一の大会です。出来るだけ多くの皆様のご参加をお願いいたします。

### ゲスト 瀬川委員

- 大阪中之島RC 早瀬 道圓 様
- 〃 安達 昌弘 様
- 米山奨学生 楊煜凱 様

### 出席報告 郷上委員長

- 会員数 48名 ● 来客 3名
- 出席会員数 38名 ● 本日の出席率 84.44%
- 9月10日の出席率(メーキャップを含む) 100%

### 米山記念奨学会委員会 田中(孝)委員長

本日、井伊会員より、特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

## 野球同好会 清水会員

### 第24回第2660地区ガバナー杯争奪 軟式野球大会結果報告

第1戦 10月7日(日) サントリー球場  
対大阪中之島RC戦

高島ガバナーをお迎えしての始球式  
～開幕試合

#### 第1戦結果

チーム名	一	二	三	四	五	六	七	計	公式記録
大阪中之島	0	0	1	0	1	0	0	2	7
吹田西	0	1	3	0	2	0	X	6	0

結果は6対2の勝利でしたが、ロータリアン5人(石崎、岡、大藤、紙谷、清水) 助っ人5人(ビケンテクノ様より1人、紙谷工務店様より2人、瀧川P会長ご子息、岡会員ご夫人)の試合となったので、本試合は練習試合とし、公式記録は不戦敗と同じの0-7で敗戦としてもらいました。助っ人に来て頂きました皆様、本当にありがとうございました。

#### 第2戦結果

チーム名	一	二	三	四	五	六	七	計
大阪帝塚山	0	0	3	1	0			4
吹田西	2	15	5	0	X			22

本試合はベストメンバーで臨め、大勝致しました！当日は河邊P会長が応援に駆けつけて頂き、飲物の差し入れを頂戴致しました。本当にありがとうございました。

現在、1勝1敗 勝ち点2 得失点差+11



#### 第3戦予定

日時：10月28日(日) 三重県ミキハウス球場  
対大阪平野RC AM9:00試合開始

## ゴルフ同好会 橋本(芳)会員

第1回吹田西RC坂口会長杯ゴルフコンペが平成24年10月3日、茨木国際カントリークラブにて開催されました。

優勝は高木さん、2位は鈴木さん、3位坂口会長でした。多くの方の参加ありがとうございました。

次回第2回は12月19日、神戸パインウッズゴルフクラブにて行います。参加よろしくお祈りします。



- ◆大阪中之島ロータリークラブ  
地区大会の案内に参りました。皆様方の御出席をお待ちしております。
- ◆仲辻会員  
愛馬ジェンテイル・ドンナ号が昨日、京都競馬場で秋華賞に優勝し、牝馬三冠を達成しました。
- ◆坂口会長  
山中先生のノーベル賞を祝して。
- ◆水間会員  
結婚記念のお花ありがとうございます。
- ◆高木会員  
会長杯で優勝させて頂きました。みなさまのおかげです。ありがとうございます。
- ◆石崎会員  
河邊会員、お茶の差し入れありがとうございました。
- ◆橋本(芳)会員  
河邊さん野球の応援ありがとうございます。
- ◆清水会員  
野球部の皆様、昨日のガバナー杯お疲れ様でした。河邊P会長、応援ありがとうございました。
- ◆瀬川会員  
昨日、初めて野球に参加させていただきました。お疲れ様でした。
- ◆岡会員  
野球同好会の皆さん、昨日は本当にお疲れ様でした。

本日のニコニコ箱	41,000円
累計のニコニコ箱	409,591円

卓話

「国際奉仕 炉辺談話報告」

由上国際奉仕委員長



9月14日(金) 北新地 銀平はなれ 16名参加

1.国際奉仕活動は東北震災支援の社会奉仕活動の協力  
内容はフィルターの提供で詳細は社会奉仕委員長から改めて報告があるでしょう。

- (1)当クラブ世界社会奉仕予算  
=5,000円×会員数(48名の場合)  
= \$ 3,000.-
- (2)D2660のDDF= \$ 9,975.-
- (3)D2660のWF補助金= \$ 12,975.-
- (4)ナコンパノムRC寄付= \$ 200.-
- (5)D3340のDDF= \$ 2,000.-
- (6)D3340のWF補助金  
=地区補助金と同額= \$ 2,100.-
- 合計= \$ 28,750.- (約2,300,000円)

国際奉仕は通常海外支援でしたが、今回は海外からの支援を受けてのマッチンググラントです。又、フィルターの維持管理を盛岡西クラブに依頼するため、今回は何もお金を出しません。盛岡西クラブが申請の頭になります。DDFは承認書です。これからすべきことはTRFに提出する英文書類に、タイ側と盛岡西RCの担当者の署名をもらえば申請書の完成で、申請書と業者からの見積書をメールにてTRFに申請します。

2.青少年交換、GSE  
青少年交換を積極的にすすめようとの意見。私自身は積極的ではないので、ガバナーに質問したわけです。

3.世界大会の参加  
クラブをあげて参加しようとの意見あり。現在の参加予定者は少数なので、当クラブ独自の旅行行程を組むことは難しい状況です。他クラブとの同伴、旅行者プランに便乗などの方法がありますので、行こうと思われる方は私、又は事務局にお申し出下さい。

「米山月間に因んで」

米山奨学会 田中(孝)委員長  
米山奨学生 楊煜凱 様



クラブの皆様、大阪大学の留学生、楊煜凱(ヨウイクカイ)と申します。今回米山奨学生として、ここで少し話をする機会をいただき、本当にありがとうございます。イギリスの劇作家バーナード・ショーはこういう話をしたことがあります。「もし君と僕がリンゴを交換したら、持っているリンゴはやはり一つずつだ。でも、もし君と僕がアイデアを交換したら、持っているアイデアは2つずつになる。」ですので、異なる国籍や、レースや考え方などを持つ人々同士のコミュニケーションはとても大事なことと思います。今日はこのようなコミュニケーションをする、素晴らしいきっかけだと思います。私のような中国人留学生たち

# 奉仕を通じて平和を

はなにをしているのか、どんなことを考えているのか、この2つのポイントを中心にして、話をさせていただきます。

まず、私のふるさとについてのことを話します。私は中国上海の出身です。上海なら、大都市というイメージがあって、人口が凄く多いです。最近の統計により、上海の常住人口は2300万人を超えました。そのうち、半分は外来人口という現状もあります。私は生まれた時からこの町の環境で育った本場の上海人といえます。混んでいる町ですが、サービスの質が高いといえます。ちなみに、上海弁を話せる上海人にとって、日本語の発音を勉強する優位性を持っています。なぜなら、日本語の発音方式はほぼ上海弁の発音方式に含まれています。さらに面白いことに、上海弁には漢字、意味と発音がまったく同じの単語がたくさんあります。例えば、野心、理由、葡萄など。

それでは私が日本で専攻していることを少し紹介いたします。私は大阪大学情報科学研究科のマスター二年生です。わたしはIT、コンピュータネットワークを専攻しています。多分皆さんはクラウドコンピューティングという単語を聞いたことがあると思います。私の研究はその中の一環ともいえます。クラウドコンピューティングは何かというと、ここで簡単に例を挙げます。あるユーザーは場所Aから場所Bまでのルートを見つけないとします。その人のやるべきことは、ただ場所Aと場所Bの名前をサーバーに転送すればよいのです。残る仕事はサーバー側のデータ処理に任せればよい。実際にはサーバー側の処理すべきデータ量は凄く膨大です。ユーザー側に任せれば数時間、または数日かかりますが、サーバー側（データセンター）には大量の計算機から構成された分散計算方式で、数秒の計算で結果が得られ、瞬間にユーザーが要求するルートを算出できます。つまり、ユーザーはすべての計算を自身で行うことなく、向こうのクラウドに任せるといった計算方式がクラウドコンピューティングです。

では、自分の研究はどんな位置づけなのかというところを話します。実は、そのデータセンターも複雑で高速的なネットワークに依存しなければなりません。ちょうど高速道路と同じような感じですが、高速ネットワークにもデータパケットの渋滞やロスなどがよく発生します。こういうことでデータ処理のスピードや質などに悪い影響を与える可能性もよくあります。私の研究は、その高速ネットワークのトラフィックをうまく制御し、ネットワークの性能を最大化させるというものです。

ITを専攻する私が何を考えて、何のために頑張っているのかといえますと、やはり自分の願望を実現するためです。私の願望は二つあります。

一つ目は、いつか自分の開発したIT技術で世界を変えることです。小学生の頃、私は初めてコンピュータという妙なものに触れました。その時に、ただコンピュータでゲームをするだけですけれども、さまざまなゲームの面白さだけではなく、コンピュータ自身の動きにもすごく不思議と感じられました。すこし大きくなって、コンピュータは数えられないダイオードとチップから構成されていることを知りました。なぜこんなものがさまざまな情報を処理し、映像や音声など、ユーザーに納得できる情報に変換できるのかと、実に面白いと思いました。小さなころから、IT技術に大きな好奇心を持っていました。実は当時、ビル・ゲイツさんと、マイクロソフトという会社に非常に憧れていました。あの方のような技術で世界を変える力を持つ人間になりたい。小さな頃からの夢ですけど、今の私もそれを目指し頑張っています。なぜなら、この夢を実現できるかどうか今の私には分かりませんが、十年後、または数十年後の自分に後悔させないため、今の私はこの道に沿って努力しています。

もう一つの願望は、将来に日中両国民間交流の懸け橋の一員として、世界の舞台で活躍したいということです。日中両国は隣国であり、切っても切れない繋がりががあると思います。もちろん、隣国ですから、たまに紛争が発生するかもしれませんが、しかし、道は曲がりくねっていますけど、この道のトレンドは日中友好だと深く信じています。両国の交流の元は民間にあるとよく言われています。特に政府間の紛争が発生する時は、民間の交流がすごく大事なことだと考えられます。そして、民間の交流は両国国民お互いの理解に基づいて展開されています。私のような日本に留学したことのある人たちの責任は、このお互いの理解を推進することなのですが、実は、これが簡単なことではないと思います。なぜなら、この推進は単なる両国の良いところを紹介し、交流させてすむことではないと思います。良いことだけではなく、悪いことも交流して、お互いに納得できれば、これこそ理解ということだと考えます。もちろん良いことを提唱する交流がメインですが、悪いこと、または納得し難いことを納得させることができれば、何より喜ばしいことではないでしょうか。先週の土曜日に、豊中市日中友好協会の田中潤治会長は、阪大の中国人留学生十数人を誘ってBBQをやりました。私も参加しました。複数の市の日中友好協会の先生たちがこられまして、いろいろな話をしました。この交流会の期間に、民間交流こそお互いの理解の基礎であるということを感じました。

将来、自分がどんな人間になろうと、この二つの夢を忘れずに頑張ります。